

【国土交通統計】

現状把握

統計は、国民・政府の合理的な意思決定の根拠資料として、国民・企業などの社会経済活動や行政に関する企画立案等、様々なニーズにおいて活用されている。国土交通省の統計においては、これらのニーズに対応するため、統計法に規定する基幹統計及び一般統計として、建築物、住宅の着工及び輸送等の実態を把握し、公表しているところ。



課題設定

今後も品質の高い統計情報の安定的な提供、経済・社会の環境変化に的確に対応した統計の作成・公表を実施することが求められている中で、報告者の負担軽減及び統計の継続性に留意しつつ、①オンライン化の促進が十分に図れているか、②ニーズを踏まえた調査項目、集計公表項目の検討がなされているか、③統計精度維持・向上のための取り組みが適切に行われているか、について検証する必要がある。

